

## 令和2年産 全粒粉の残留農薬の分析結果

1. 分析依頼先 ユーロフィン・フードアンドプロダクト・テストング株式会社

2. 分析日 令和2年10月9日～10月21日

3. 分析方法・検体数・検出限界

項目	検体数	項目数	分析方法	検出限界(mg/kg:ppm)
残留農薬	全粒粉 1件	236	GC-MS/MS <sup>1)</sup> LC-MS/MS <sup>2)</sup>	0.01(全項目)

<sup>1)</sup>:GC-MS/MS とは Gas Chromatography(ガスクロマトグラフィー分析法)–Mass Spectrometry(質量分析法)/Mass Spectrometry(質量分析法)の略です。

<sup>2)</sup>:LC-MS/MS とは Liquid Chromatography(液体クロマトグラフィー分析法)–Mass Spectrometry(質量分析法)/Mass Spectrometry(質量分析法)の略です。

4. 分析結果

検査を実施した全粒粉の残留農薬236種類はすべて厚生労働省の基準値以下でした。

分析値の詳細は、当会食品検査室にお問い合わせください。